

サステナブル経営を強化 サステナビリティ委員会を設置

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約160店舗展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、2023年5月23日（火）よりサステナビリティ委員会を設置いたします。

サステナビリティ委員会設置の目的

サンクゼールは、「愛と喜びのある食卓をいつまでも」というコーポレートスローガンを掲げて、私たちの事業活動により、より多くの人々が「愛と喜びのある食卓」を実現できるように取り組んでいます。そして、この「愛と喜びのある食卓」を長期持続的に実現していくために、サステナビリティへの取り組みを重要な経営課題と位置付けています。サンクゼールの事業戦略にサステナビリティに関する戦略がしっかりと組み込まれ、「社会の持続可能性」と「企業の持続的な成長」を同時に実現することを目的として、サステナビリティ委員会を設置しました。

委員会の役割と構成

サステナビリティ委員会は、サステナビリティに関する基本方針の策定、重要課題の特定、目標設定と進捗管理、推進体制及び情報開示に関する事項等の審議を行い、定期的に取り締役に對して報告及び提案を行います。サステナビリティ委員会は、代表取締役社長を委員長として、社内取締役及び各部門の責任者で構成されます。

